

感染者の主な行動歴

最近の感染事例のうち、特に感染リスクの高い行動がみられた事例は次のとおりです。

○ 飲食を伴う会合、大人数・長時間での会合

【事例1】(20代)

発症日前日に会社の同僚と12人で会食。そのうち9名の陽性が後に判明。

【事例2】(20代)

長野県の実家に帰省。コテージにて8人で飲み会。

【事例3】(10代)

スポーツ仲間と20人で会食。そのうち5人が陽性。

【事例4】(10代)

東京都から実家に帰省。翌日友人8人と会食。

【事例5】(10代)

友人9人と友人宅で開催されたBBQに発症日に参加。その後全員でスーパー銭湯に行く。そのうち8名の陽性が後に判明。

⇒ (愛知県緊急事態措置)

- ・ 飲食を伴う会合、大人数・長時間での会合は回避してください。
- ・ 会食・飲食する際は、同居家族以外は「いつも近くにいる4人まで」としてください。

○ 県をまたぐ不要不急の移動

【事例6】(30代)

滋賀県に友人と25人で旅行。その後、名古屋市内のクラブで夜通し遊ぶ。

【事例7】(10代)

発症日に友人と静岡県に11人で旅行。そのうち7名の陽性が後に判明。

【事例8】(10代)

東京都から実家に帰省。発症日に県内の友人3人と九州へ旅行に行く。愛知県の実家に帰宅後陽性が判明。

⇒ (愛知県緊急事態措置)

- ・ 他の地域への感染拡大を防止する観点から、県をまたぐ不要不急の移動は極力控えてください。